

## はじめに

地球温暖化やごみ問題など今日の環境問題は、私たちの日常生活に伴い発生するものです。このような問題を解決するためには、私たち一人一人が環境の現状や課題について正しく理解し、自然や人間を含めた生きものを思いやることによって、自らの行動を環境にやさしいものへと変えていく必要があります。

環境教育は、環境に対する関心を喚起するとともに、共通の理解を深め、問題解決能力を育成することを通じ、各主体の行動への環境配慮を促進するものとして、今日、その重要性は、ますます高まっています。

その中でも、人格形成過程にある子どもたちに対する環境教育は、その効果の大きさや、その後の取り組みの広がり期待できることなどから、特に重点的な取り組みが求められています。

また、学習指導要領でも、グローバル化する社会の中で地球規模の諸課題や地域課題を解決し、持続可能な社会づくりにつながる素養を身に付けていく必要があるとされており、学校教育現場においても環境教育は重要性を増していると考えられます。

このような中、福岡県では、小学校における環境教育の実践を支援するため、県教育委員会の協力を得て「福岡県環境教育副読本 みんなの環境」を作成し、県内の小学校に配布しています。

この環境教育副読本資料編は、副読本をより効果的に活用していただけるよう、県教育委員会の協力を得て、副読本の内容を補完する情報やデータを盛り込んだ教師向け編として、作成しているものです。

この資料編では、副読本の中では取り扱うことができなかったより専門的な情報や副読本の説明を補完する解説、副読本の記述を様々な観点から裏付けるデータ等を掲載しています。また「総合的な学習の時間」などで環境をテーマに取り上げる場合の参考としていただくため、環境関連施設やホームページ等の情報も併せて掲載しています。

副読本を使った環境教育の実施に際し、この資料編を併せて活用していただきますようお願いいたします。